本を選ぶ
高校図書館版

NO.44 2007年(平成19年) 11月10日
http://www.las2005.com

●発行／ライブラリー・アド・サービス
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 5-20-5-504 TEL=03-3235-6168

ろん・ぽわん

タンザニアの２年間

私が2005年4月から2007年4月まで活動の現場としてきたのは海外の公共図書館でした。青年海外協力隊員として２年間、アフリカのタンザニア連合共和国、ドドマ州立図書館で、司書活動を行なったのです。

タンザニアはアフリカ東海岸、インド洋に接した国で、海岸部や島であるザンジバルは暑く湿気があり、内陸部は昼夜の気温差が大きく、比較的乾いています。宗教はキリスト教、イスラム教と伝統的宗教があり、公用語は英語とスワヒリ語です。人々は一般的に明るく、挨拶好きで、特に生活言語であるスワヒリ語での会話を好み、気さくに接してくれます。活動場所となった公共図書館でも、会話はスワヒリ語で行なわれました。この図書館で、書誌データベースをこれから作っていくために、コンピュータに関する知識をスタッフに伝えること等に加えて、図書館をよりよくしていくことに協力するという要請で、私の活動は始まりました。

特に活動の中で楽しかったのは、「子どもの時間」サービスの計画と実施を任されたことでした。

タンザニアの公共図書館は、整備や人件費等に国費が入る他に、利用者が直接会費を払う有料制です。しかし子どもの教育にお金をかけられる裕福な層は少ないため、特に小学生以下の子どもの利用は極端に少ないものでした。そこで毎週土曜日、非会員も含めた小学生以下の子どもへの子ども図書館の無料開放と、スタッフによる児童書の読み聞かせや、協力隊員による工作教室などのプログラムを行なう「子どもの時間」を設定し、まずは図書館の存在と、そのスタッフ・資料を利用することで新しい楽しみがあることとを、アピールしていくことにしました。このサービスにより子どもの利用者は飛躍的に増加し、図書館はこの成果を数字でも記録し、自分たちのプログラムの目に見える形での効果を喜びました。

この結果は、図書館がその制度のために意識的に視線から外していた未利用者層へ目を向けるということのきっかけにもなったかと思います。予算や制度という問題は国の性質柄、内部から意識を変えていくには難しいこともありますが、今回の活動では、外部からの楽観的な視点を持つ協力隊員が現場に加わることで、図書館が図書館自身の理想に近づく方向へ小さな変化が起こったといえるでしょう。これはとても幸運であり、活動の成果の一つとしても大変嬉しいものでした。

司書という職種は幸運なことに、業務に携わることによって成果を数値だけでなく利用者の喜びとして目にすることができます。今回の活動では、知らない場所での生活や意志の疎通の難しさ等の当初の不安も子どもたちの笑顔で乗り切ることができ、この仕事の楽しさを再認識したのでした。

（松尾　水緒）

優れものと評判の高い LibraryNAVI

—世に出るまでと手書きの作り方—

松田 ユリ子

はじまり

LibraryNAVI は、「図書館利用者をナビゲートする、手のひらサイズのじゃばら折リーフレット」です。メディア・リテラシーや情報リテラシーのツールとしてさまざまに活用出来ます。

このユニークなツールは、神奈川県の学校図書館員による研究団体「神奈川県学校図書館員研究会」の地区研究から生まれました。この研究会では、地区ごとにテーマを決めて研究し、2 年毎に研究成果を発表しています。2000 年度、当時私が所属していた県央地区では「情報リテラシー」をテーマに研究発表を行いました。翌年は、「メディア・リテラシー」を次の地区研究テーマとして取り上げました。「情報リテラシー」の近接概念として、神奈川の学校司書の間でも話題になっていたからです。文献をみんなで読んでディスカッションする活動を 1 年ほど続けて分かったことは、メディア・リテラシーの理論や提言、外国での実践の紹介はいろいろあるのに、日本では実践があまり無いということでした。まして、学校図書館が主体となったメディア・リテラシーの実践は皆無と言って良かった。学校図書館でメディア・リテラシーを考えるためのツールは創れないだろうか？始まりはそんな投げかけだったと思います。

メディア・リテラシーの三つのポイントを

メディア・リテラシーは、「メディアを読み解く」「メディアで表現する」「メディアでコミュニケーションをつくる」の三つの複合的な能力と言われています。この三つの能力を同時に刺激するようなツールを考える時に、ポイントはやはり三つありました。

一つは、単にメディアを批判的に読み解くだけのメディア・リテラシーからの脱却です。例えば、どこの学校図書館でも作っている図書館利用案内というメディアは、司書が生徒にとって必要と思われる情報を選んで構成しています。生徒はその中から自分の必要な情報を探し出す。このような既存のガイドブックの中から目当ての情報を探し出すようなツールではなく、逆に、必要な情報だけに絞ったネタ帳のようなものを生徒がそのつど自分のニーズに合わせて組合わせて自前のガイドブックが作れるというのはどうだろう？と考えました。また、ネタ帳は誰でも自由に引用し編集が可能な素材としたい。素材を共有することで、新たな素材が生みやすくなる。そういう仕組みも盛り込みたいと考えました。

二つ目のポイントは、「批判的リテラシー」を育むことです。自分が自分以外の人間や世界とどう関わっているのかを意識化することが出来るために、出来る限り個人のマニアックなニーズにも応えられる多様な内容が揃えられるといいと考えました。たとえ同じテーマでネタ帳を作っても、作り手によって切り口が変わること、人によってネタ帳の組み合わせ方が違うことがわかるように多様性を前面に出したツールが面白いと話し合いました。

三つ目のポイントは、新しいメディアをデザインすること自体がメディア・リテラシーを育むということです。このネタ帳はこうあるべきという完成形を目指すのではなく、議論をしながらプロセスを楽しもうとする部分に一番意味があると考えました。

基本的なコンセプトが一気に具体化

そんなわけで、「重たくなくて、扱いやすいことも重要だよね。」「思わず手に取りたくなる魅力が欲しいよね。」というようなブレーンストーミングを重ねていたある日、当時厚木西高校の学校司書だった宮永さんが持って来たのがホームセンター入り口に置いてある How to 冊子でした。ホームセンターに来る人は、大抵目的があって品物を調

達しに来ます。「ウッドデッキをつくるために」「電気の配線をするために」「春のガーデニングを楽しむ」などのニーズに合わせたHow to冊子を見れば、ホームセンターのどこに材料が置いてあるか一目瞭然なだけでなく、簡単な方法もその冊子だけで分かるようになっているのです。「ネタ帳」の基本的なコンセプトはこれで一気に具体的になりました。

また、LibraryNAVIのデザイン上のポイントとなっている斜めカットで見出しを作るアイディアは、とあるスキー場のゲレンデ情報パンフレットにヒントを得ています。さまざまな具体的な見本をあれこれひっくり返しながら、批判的に検討し、安い材料で目指すコンセプトを実現出来る方法をみんなで考えました。

その結果、1 枚の紙を斜めに 2 分割し、じゃばら折にするというアイディアが生まれたのです。当初は B4 版で作ったり、紙を縦方向に 2 分割したり、色々な大きさのLibraryNAVIが試作されました。そのうちに、見た目が可愛らしく、折れ曲がり難く、かつ無駄なく作りやすいA4を横方向に斜め 2 分割で、六つにじゃばら折という現在のプロトタイプが定着していきました。

2002 年地区外に初お目見え

内容は当初から「図書館利用案内」的なものより、「自転車に乗る」や「コンサート　映画　展覧会へ行こう」など、図書館の資料にとらわれない自由な発想のものが多かったです。なるべく絞ったマニアックなトピックがLibraryNAVIには相応しいことが、メンバーの間で共有されていたのだと思います。2002 年度研究会の冬期研究会で地区外に初お披露目。当時はまだ正式名称が無く、その形から自然に付いた「びろびろ～ん」というニックネームで発表しました。予想以上に面白がってもらえた一方、「作っているだけで実践が無い」と言う批判も貰いました。その批判がバネになって、その後「びろびろ～ん」の実践研究が続くことになり、研究母体を有志による「LibraryNAVI 研究会」に移して現在に至ります。2004 年に正式名称が決定し、晴れて「LibraryNAVI」となりました。

基本的な作りかた

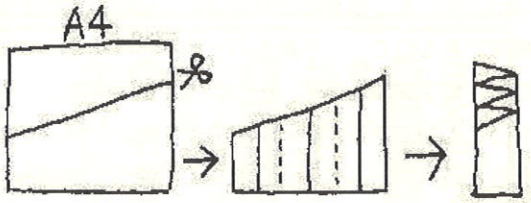
さて、何はともあれLibraryNAVIは作ってみなくちゃ始まらないのです。まずは、量産を考えない、世界で一つだけのLibraryNAVIの作り方に絞ってお教えしましょう。

1．テーマを考える。

2．テーマを効果的に表現できる見出しを５つ考える。見出しには、順序があっても無くても構わない。順序が必要だと思ったら、見出しに番号を振るとよい。

3．下書き用紙にレイアウトを考えながら、見出しと内容を書き込む。内容は、文は短く簡単に、絵や図を入れて楽しい雰囲気を目指しましょう。遊び心を盛り込んでね！

4．好きな色のA4の紙を選び、横の高低差58mmで斜めに 2 分割する。カットした紙を六つにじゃばら折にする。



5．下書き用紙を参考に用紙に書き込む。

6．表紙にタイトルとLibraryNAVIのロゴ、裏面に自分のマークを入れて完成！

＊現在、手書きのLibraryNAVIが簡単に作れる「ナビ定規」を実費でお分けしています。

詳しくは、「ライブラリーナビアーカイブ」http://librarynavi.seesaa.net/ をご覧下さい。

（神奈川県立相原高等学校司書：まつだ ゆりこ）

青空文庫の 10 年

富田　倫生

インターネットにも、図書館のようなサービスがある。名前は、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）。1997 年に生まれ、今年、10 周年を迎えた。この節目に、収録作品のうち、著作権の保護期間を過ぎたもの 6612 点をおさめた DVD-ROM を作った。使い方を説明し、青空文庫の成り立ちや仕組みを解説した冊子とセットにして『青空文庫全』と名付け、図書館に寄贈する計画を立てた。

立案者の頭にあったのは、国語の「文学史」だ。そこに出てくる作品をたやすく読める環境があれば、「文学史」は自分にとってもっと豊かなものになったのではないか。青空文庫を知ってもらえれば、そんな学び方ができるはずだと、彼は考えた。

高校図書館の皆さんには、同書の配架をお願いしたい。生徒諸君には是非、手にとってみてほしい。

青空文庫の現状

青空文庫の収録作品の中心は、著作権の切れたものだ。そこに、若干の保護期間にあるものが加わり、2007 年 10 月現在で、総数はおよそ 7000 点に及ぶ。

作品は電子ファイルの形に整えてある。パソコンや携帯電話でアクセスし、作品を利用する際には、そのつど新しいコピーが作られる。それゆえ、「貸し出し中」も、返却の必要もない。収録の全作品を検索できるので、うろ覚えの一節から作品をみつけたり、青空文庫全体を、一つの大きな用例集として使うことができる。表示文字の大きさは、好みで変えられる。ホームページを開くのに使う、横組みのブラウザーでは、大半の人が「読みにくい」と感じる。ただ、縦組みで、ページをめくりながら読めて、ルビも再現できる青空文庫用の表示ソフトがいくつも開発されており、その多くは無料で利用できる。

電子化によるメリットを最も大きく受けるのは、これまで紙の本が利用しにくかった層だ。全盲の人は、画面の読み上げソフトを使って、作品を聞いている。弱視者は、文字サイズを極端に大きく設定して読んでいる。紙の本を手に持てない人も、パソコンの操作で作品に親しんでいる。

規模はごく小さいけれど、電子化による独自の強みは、すでに感じさせる。今後大きく花開く可能性のある電子図書館の、小さな芽——。それが青空文庫だ。

4 人から 700 人へ

「青空文庫を育てよう」という相談は、1997 年の年明けに 4 人で始めた。90 年代初頭に生まれた、ある電子本のファン仲間から生まれたアイデアだった。

作成ソフトを使えば、テキストを簡単に電子本に仕立てられる。小規模な自費出版でも、紙では相当の費用がかかるが、電子本なら格安と期待が持てた。そこに 90 年代半ば、インターネットが台頭してきた。格安の本を、世界のどこにでも、一瞬に、しかもコストを気にせずに届けられる仕組みができた。

将来の夢だった電子図書館が、今すぐ作れると思った。

生み出した人に権利を認めて、創作を励まそうとする著作権法は、作者の死後 50 年を過ぎた段階で保護を終える仕立てとなっている。以降は、自由な複製やインターネット公開を認め、作品が広く親しまれることに重点を移す考え方だ。よって、著作権の切れた夏目漱石や芥川龍之介等の古典的な作品は、誰かが電子ファイルを用意すれば、インターネットで公開できる。ならばキーボードや OCR ソフトを使って、自分たちで作品を電子化しようと考えた。

始めるときには、「一緒にやろう」と、広く協力を呼びかけた。以降の 10 年で、作業にあたるボランティアは、延べ 700 名にふくらんだ。この間、何が起こり、どんな成果が上がったかは、『青空文庫 全』にまとめた。著作権法をあらためて、保護期間を死後 70 年まで延ばそうとする昨今の動きが、青空文庫のような活動をどれだけ害するかにも触れている。

『青空文庫 全』が、図書館と青空文庫とを結ぶ架け橋となってくれることを願っている。

（とみた　みちお：青空文庫呼びかけ人）

いま、よみがえる日本のこころ

百人一首大事典



吉海直人(同志社女子大学教授)監修

豊富なビジュアル資料で、歌の内容、作者についてはもちろん、当時の風俗や歴史なども深く理解できます。また、かるたの歴史や遊び方についてもわかりやすく解説した、百人一首の決定版です！

978-4-251-07801-8

A4判／143ページ／定価5,250円(税込)

あかね書房 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-36 北神ビル2階
TEL.03-3263-0641 FAX.03-3263-5440
http://www.akaneshobo.co.jp/

〈女性史〉が切り拓く新しい歴史像『内容案内』送呈

日本女性史大辞典

高校図書館必備！

金子幸子・黒田弘子・菅野則子・義江明子 編

本格的な女性史辞典。政治・経済・社会・民俗など、近年進展著しい女性史研究による最新の研究成果を三一〇〇余項目に集大成。女性学やジェンダーの視点も組み込み、新たな歴史像を拓く。



特価26250円(09年1月末迄)定価29400円

価格税込
東京都文京区本郷七―二―八
電話〇三―三八一三―九一五一
吉川弘文館

シリーズ もっと知りたい名作の世界　B5判美装カバー

⑨指輪物語 成瀬俊一編著



中つ国の運命を握る指輪をめぐって始まった自由の民と闇の勢力の戦いを面白いエピソードも交えつつ紹介する。2520円

シリーズ既刊

①若草物語 高田賢一編著 2100円
②ハムレット 青山誠子編著 2100円
③ウォールデン 上岡克己／高橋 勤編著 2310円
④ライ麦畑でつかまえて 田中啓史編著 2625円
⑤ガリヴァー旅行記 木下 卓／清水 明編著 2625円
⑥ダロウェイ夫人 窪田憲子編著 2730円
⑦フランケンシュタイン 久守和子／中川僚子編著 2730円
⑧ビラヴィド 吉田廸子編著 2625円

ミネルヴァ書房 京都市山科区日ノ岡堤谷町1
TEL075-581-0296 ※価格税込

★地球と宇宙、現在と過去を旅する
イタリア発錬金術ファンタジー

ルナ・チャイルド 全4巻

ムーニー・ウィッチャー作／荒瀬ゆみこ訳／佐竹美保絵
四六判／平均384頁●各定価1,260円

秘薬を創る暗号を解いて宇宙を悪から守れ！



日本で早くも大反響！世界20か国で出版決定！

①ニーナと魔法宇宙の月
②ニーナと神々の宇宙船
◆以下続刊……
③ニーナと錬金タロットの謎(07年12月刊行予定)
④ニーナと水の迷宮の秘密(08年2月刊行予定)

岩崎書店 〒112-0005東京都文京区水道1-9-2TEL.03-3812-9131
http://www.iwasakishoten.co.jp

新編

真ク・リトル・リトル神話大系 全7巻

H・P・ラヴクラフト他

伝説のアンソロジー『真ク・リトル・リトル神話大系』の待望の新装版、刊行開始！〈ク・リトル・リトル神話〉大系を織りなす幻想・怪奇小説の珠玉の作品に加え各巻に〈ク・リトル・リトル神話〉にまつわるエッセイを収録！

好評既刊 第1巻 1,575円 巻末エッセイ=東 雅夫
第2巻 2007年11月下旬刊行

国書刊行会 〒174-0056 東京都板橋区志村1-13-15
TEL.03-5970-7421 FAX.03-5970-7427【税込価】

日本史リブレット

第一期 全68巻 完結

最終巻
⑮地下から出土した文字

第二期 全33巻 刊行開始
⇩2007年10月
最新刊
⑨⑩「資源繁殖の時代」と日本漁業
⑨⑤軍用地と都市・民衆

定価各840円(税込)

〒一〇一―〇〇四七 東京都千代田区内神田一―十三―十三
電話 〇三―三二九三―八一三一
E-mail：ha@yamakawa.co.jp
山川出版社

限りなく広がる知識の世界

世界の民族衣装の事典



装いの世界遺産の数々を紹介。
本格的な事典完成！

丹野　郁監修　世界各国の民族衣装を60余の国や地域に分け、カラー写真・図版を交えてわかりやすく解説した。

B5判　21000円(税込)

●好評発売中

東京堂出版　〒101-0051　東京都千代田区神田神保町1-17
TEL 03-3233-3741　http://www.tokyodoshuppan.com

図説 哺乳動物百科

全3巻既刊2冊、③11月刊行完結　定価各4725円

日本の伝統食品事典

日本伝統食品研究会編　定価19950円

大江戸図鑑【武家編】

東京都江戸東京博物館監修　記念特価23100円

⑫インド・南アジア

ベラン世界地理大系全20巻第1回　定価18900円

図説 人類の歴史

全10巻別巻2既刊10冊

'08総合図書目録あります。ご請求下さい。

朝倉書店　東京都新宿区新小川町6-29
〒162-8707 ☎03-3260-7631

国際交流がつなぐ彼方と此方

をちこち

No.19　Oct./Nov. 2007

遠近　wochi kochi

10月1日発行
定価525円(税込)

特集 *Manga are cool!*

マンガからMANGAへ



巻頭対談
世界に広がったマンガが文化の相互理解をもたらす　夏目房之介×山田奨治

特別対談
マンガは日本文化の発信に大いに貢献している　麻生太郎×呉 智英

世界各国の最新マンガ事情レポート
アメリカ／フランス／ドイツ／ブラジル／タイ／韓国／中国

京都国際マンガミュージアムにおける「マンガ研究」の試み　伊藤 遊

新連載●東芋／五十嵐太郎／テッサ・モーリス-スズキ

〈発売〉山川出版社　TEL：03-3293-8131　FAX：03-3292-2994
〈発行〉国際交流基金（ジャパンファウンデーション）　www.jpf.go.jp

TOHOKU UNIVERSITY

東北大学創立100周年記念 DVD発売決定!!

先行予約特別販売

定価3,990円を予約特価3,000円。しかも送料込みでご提供!

11月30日申し込み分まで特価

祝・百祭 東北大学　2枚組DVD



Disc 1　東北大学100年物語(92分)
フジテレビ系列の仙台放送で放送された東北大学100年物語シリーズより7分野から24話を厳選して収録

Disc 2　祝・百祭(98分)
～100周年記念まつりと100周年記念式典の記録
「映像でみるこれまでの100年」
「東北大学100周年記念まつりハイライト」
「100周年記念式典」

★商品の発送は、11月初旬の予定となります。
■一般発売／12月初旬予定　■定価／3,990円(税抜:3,800円)
売上の一部は東北大学基金に寄付されます。
★特価はホームページからお申し込みの場合適用になります。

先行予約特価 3,000円(消費税・送料込み)

申し込み方法：ホームページよりお申し込み下さい
http://www.ox-tv.co.jp/tohoku-univ/dvd

●発行／(株)仙台放送　●発売・販売元／(株)仙台放送エンタープライズ　●特別協力／東北大学
●お問合せは／TEL.022-225-1477 FAX.022-225-1477(仙台放送エンタープライズ)まで

レイ・ブラッドベリ　*Farewell Summer*

さよなら僕の夏



世界中の読者をとりこにした少年ファンタジーの名作『たんぽぽのお酒』の続編が登場!

北山克彦 訳　荒井良二 絵
四六判上製 252頁
●1680円(税込)



晶文社　〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-1-12
電話 03-3255-4501
http://www.shobunsha.co.jp/

世界のすべての国と日本の関係をこの1冊にまとめた便利な事典。

新版 対日関係を知る事典

■監修＝平野健一郎・牧田東一

その国のなりたちと日本との関係史を簡潔に要約。最新データを踏まえ、世界のなかの日本がわかる。将来の進路を考える参考資料。

●A5判440頁　●定価4,410円(税込)

〒112-0001 東京都文京区白山2-29-4
☎03-3818-0874　Fax03-3818-0674　平凡社